



発行／与板町(代表者 与板町長 平澤基九郎) 電話(0256)(代)72-3100 編集／与板町広報編集委員会

夏空へ! 響け ワッショイ!!

地域の活性化とコミュニティー活動を推進するため本与板町内に待望の神輿(大人用1・小人用1)が完成しました。

8月12日(日)に入魂式を行い、本与板全域を参加者約300名が真新しいハッピー姿でワッショイワッショイ! 夏の一日を楽しく過ごしました。

▶ 今月のページ ◀

あなたは どうしますか 人生80年時代 老後の生きがいづくり	2 ~ 5
町 の 話 題	6 ~ 7
お 知 ら せ	10 ~ 13

交通死亡事故0(ゼロ) 3,000日をめざして (8月31日現在) 2,165日継続中!!



わたしたちの  
版 画

晩 秋

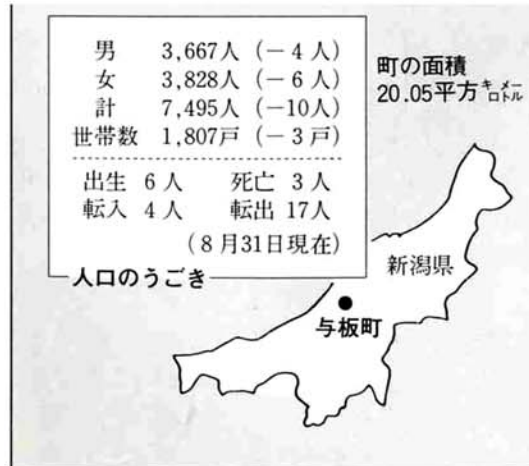
〔与板町版画クラブ〕 本 田 純 次 郎



〔模原〕 吉岡国浩さんの長女  
吉岡 祐美 ちゃん

あ  
い  
わが家の  
ど  
ろ

皆さん、こんちは!  
私は吉岡商店の看板娘、祐美ちゃんです。  
今月の2日で1才5ヶ月になったよ。  
チャームポイントは、大きなおめめとチユウが得意なかわいいお口です。  
私、果物やアイスは大好きだけどご飯はあんまり食べたくないの。だからやせっぽちっついていわれちゃうけど、食欲の秋になったらたくさん食べるよ(ほんとかな?)  
おしゃべりも大好き。祐美ちゃん言葉でお話しします。  
おじいちゃんとお友達にいたり、お店番をしたり、毎日、とってもいそがしいの。  
皆さん、お店にきてちょうだいね。まっています!!



▼人生五十年代から八十年代を迎えました。若い人たちもやがて直面しなければならぬテーマであり、だれもが避けて通れない課題です。今月号で「老後の生きがいづくり」について特集してみました。皆さんもこの機会に考えてみられては……。  
▼記録的に暑かった夏も終わらずに暑くなって来ました。体には充分注意しましょう。  
▼もうすぐ与板十五夜まつり、皆さんで参加して、まつりを盛り上げましょう。

編 集 室



# 人生80年時代

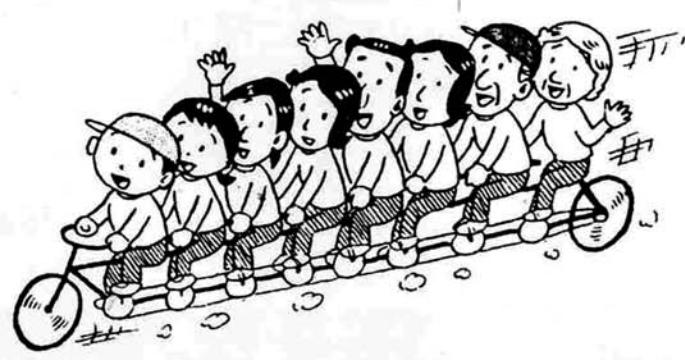
# あなたはどつしますますか 老後の生きががらびくりー



高齢化が進み、今、人生八十年時代を迎えています。

当町でも六十五歳以上の人口は約一、三〇〇人、総人口の一七パーセント以上を占め、着実に増加し続けています。人生五十年時代から人生八十年時代へと、世の中は大きく変わろうとしています。人生の後半生が、かつて考えられなかったほどに長くなり、もはや「余生」という考え方は通用しなくなり、むしろ「高齢者問題」——これは何もお年寄りだけの問題ではなく、若い人達もやがて直面しなければならぬテーマであり、社会全体の課題でもあります。

そこで今月号では、だれもが避けて通れない老後。その「老後の生きががらびくりー」についてスポーツをあててみました。皆さんもこの機会に考えてみてはいかがでしょうか。



## 人生五十年型から 八十年型へ

日本人の平均寿命は、昭和六十二年で男子七十五・六歳、女子八十一・四歳と、世界最高の水準です。六十歳を定年とする、男子で十数年、女子で約二十年の平均余命があります。人生五十年代には考えられなかったことです。

長い老後を充実したものにするには、もはや「余生」といった人生五十年時代の考え方・意識は通用しません。

かつてよく言われた「いい年をして……」とか、「年が若いもなく……」などという言葉にとられるのは、自分の人生にとってマイナスです。そうした年齢による「偏見」を捨てて、これまで身に付けた知識と経験をいかに社会に生かすかを考えるべきです。

平均寿命の延びに応じて、人生五十年型の意識を八十年型に変えていくこと、これがいまの大きな課題となっています。

若いころに「仕事こそわが人生」とばかり、他のことに目もくれない一生懸命働いてきて、定年後、長い老後を目の前にして途方に暮れる……こんなはずではなかった、と。これは一種のカルチャー・ショックと言えな



くもありませんね。

「粗大ごみ」とか、「産業廃棄物」などという言い方は、実は、家庭や地域でなすすべもなく立ち往生している人達を指すので

です。ですから、これからは人生八十年型への意識の転換が必要と

三十年後には  
四人に一人がお年寄り

日本の場合、人口の高齢化のスピードが外国に比べて非常に速いのが大きな特徴です。

六十五歳以上の人が全人口に占める割合を「老年人口比率」といいますが、これが七%から一四%になる期間を比較すると、

- ・フランス 百三十年
- ・スウェーデン 八十五年
- ・アメリカ 七十年
- ・イギリス 四十五年
- ・西ドイツ 四十五年
- ・日本 二十五年

日本の「二十五年」を西暦に当てはめてみると、一九七〇年（昭和四十五年）から一九九五年（平成七年）に相当します。

日本の高齢化のスピードがいかに速いか、世界に例を見ないペースで進んでいることが分かります。

では、二〇〇〇年以降はどういう見通しになっているか、推計をみてみましょう。

- ・二〇〇〇年 一六・三%
- ・二〇一〇年 二〇・〇%
- ・二〇二〇年 二二・六%

三十年後には、国民のほぼ四人に一人が六十五歳以上のお年寄りということになります。



人間が生きていく上で最も大切なことは、健康とともに「心の張り」でしょう。お年寄りに何もさせないということは、この大切な「心の張り」を奪うことにもなるのです。

昔のお年寄りたちは「知恵袋」とか「生き字引き」と呼ばれて、重宝がられていました。お年寄りののんびりとした動作の中には、長い人生で培ってきた様々な経験や知恵が詰まっているのです。

もちろん、病気になったり体が弱くなったりしたお年寄りを、みんなで支えてあげることが当然ですが、体の自由のきく範囲で、その経験や技術などを伝えてもらうことは、お年寄りを敬うことであり、同時に、お年寄り自身に「心の張り」を持つて

もらうことにもなるのではないのでしょうか。

若い世代に伝えてください  
みなさんの知恵と経験

「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。

お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことはない」と思っている、周りの人から見れば価値あることかもしれませ

特に、核家族が進んだ今日、おじいちゃんやおばあちゃんのいない家族が多くなっています。ですから、育児のコツ、漬物の作り方など、お年寄りにしてみれば当たり前のことでも、若い世代には知らないことが意外に多いものです。

「定年後、意欲を失ってグツと老け込む」という話をよく聞



# 生・ぎ・生・ぎ・マ・イ・ラ・イ・フ

**楽しいスポーツ人生**

わたしは若い頃からテニスが好きでした。数年前から愛好者の方々と毎週金曜日体育館でミニテニスを楽しんでいきます。

去る六月十一日会員二十二名と尾瀬沼の水芭蕉巡りに出掛けてきました。山また山の中で自然の精気にふれてまことに楽しい旅でした。そのとき感激の句

「尾瀬の原神の國かや水芭蕉」  
まことに天国に遊ぶ想いでした。

ゲートボールも楽しいスポーツです。健康づくり、仲間づくりをモットーに晴れた日河川公園のコートで遊ぶゲートボールはまた格別です。与板の町は、早朝ゲートボールの音から夜が明けると言われていますが老若男女の方々が大勢でゲームを楽しんでおられます。

スポーツは人生を楽しく明るくしてくれくれます。

明るい、楽しい町づくりはスポーツからと言いたいのです。



〈船戸〉  
笠原 信次



〈馬場丁〉  
小林 操



〈長丁〉  
高野 ユキ



〈馬越〉  
黒川 弥寿栄

## 仲間と共に

中町西側のやや下手のウィンドー、一寸覗いて見て下さい。

老人クラブ中央第二婦人部の、小さな作品が並んでいます。十人足らずの仲間の作った物です。

みんな七十余才。このままで一生終わりたくない、何かしたい、仲間と共に心豊かに生きたい。そんな前向きの姿勢がきっかけで昨年から始めました。

折角作った作品。一人でも仲間に加わって欲しい、の、願ひも込めて並べてみました。

中でも刺し子、雑巾刺し模様は、東北の文盲の泥田を這いずり回った女達が、このすばらしい刺し方を生み出したのです。家族のボロ、継ぎはぎしながら考えた一針一針愛情を込めた、針目の跡です。脱帽物です。

皆さん、やる気のあるうちに、何かに取っ組んでみませんか。気心の知れた仲間と同じ事をするのは、楽しいものです。

残る命、健康で生き生き燃やし歩みつづけたいものです。

## 老いを楽しく

若いころから老後の生活設計を……と言われておりますのに、ふと気がついたらもう高齢者の仲間入りをしていました。

私には、いろいろな事情で故郷を離れた友人や知己がおります。折りにおりまされど、これからは短歌や俳句なども添えたいと思ひ、遅まきながら錆ついた脳を鞭打っておりますが実行出来ませうか……。

先日、数年前のペンフレンドが遙々訪ねて来てくれました。お互いに赤裸々な手紙を交換しておりまして、たの初対面なのに竹馬の友のように楽しく語り明かしました。新ためて手紙の良さを直直し、これからも書き続けたいと思ひます。

また、地域の二つの団体のリサイクル活動にささやかな奉仕をしておりませんが、近隣の皆さんがご協力下さるから出来る事で感謝しております。これからは社会のお役に立ちたいと念じております。

## 私の老後

昭和51年3月15日。沢村忠のキックボクシングを見ていて心筋梗塞で倒れた。私の老後はこの時から始まりました。死にたくないから病院通いは4週間隔にガツチリ。今日あるのは神仏の御加護と皆様方のお陰です。昨年から800円投げきりで高価なお薬を戴いてくる。何と云う有り難さ。感謝、感謝の毎日です。じつとしていると呆けると云われ、俳句をチョッピリ、短歌、詩、ゲートボール、将棋、盆栽等々いざれもチョッピリ。老連だより13号の、カキケコの人生。「感謝の気持」。「協力者の立場を考へて」。「苦勞を賣う」。「健康第一」。「この地域に役立つ」。之等に共鳴。頭を使い、手を使い、よく働いて感動と感謝を忘れない。そして何事にも挑戦すること。これが私の信条です。しかし、いつの間にか、間口だけが広くなり、奥行の無い「何でも屋」になっていくことに気づく。「古稀過ぎてあすより何を為すべきかかと思いつつ森の道ゆく」。ああ、何でも屋、又愉し。

## 老後と ゆとりある生活

欧米人の休暇・バケーション (vacation) はもともと、「空白」あるいは「空虚」を意味する言葉です。つまり、何もしないことを尊ぶのですが、日本人は、余暇活動でも、物質的な成果のほかに知識が増える、健康に良いなどと何らかの成果を期待します。こうした成果がないと、余暇を苦痛にすら感じる人が多いようです。

ゆとりとは何かを改めて考えてみたいものです。



きまですが、人生に定年はありません。これまで培ってきた豊かな知識と経験を、広く社会のために役立てて下さい。

とはいっても、年を重ねると友人・知人が少なくなり、すから、じつとしていたのでは、ますます独りぼっちになるばかりです。もっと自分から進んで地域社会との交流に参加することが大切です。そうすることが一方では、自分自身の生きがいづくりにもつながるのでないでしょうか。

## 今から健康づくりで

### 快適な老後に備える



健康づくりは昔から、運動・栄養・休養のバランスが大切と言われてきました。現在、いかに医療が発達したとはいえ、この基本が変わることはないでしょう。なかでも、余暇を有効利用しての健康づくりといえ、やはり運動です。できるだけ体を動かす習慣をつけるようにしたいものです。

しかし、生活の中に運動を取り入れ、エンジョイしている人は最近多くなりましたが、まだまだ少ないようです。これから、ふだんの生活の中にどう運動を織り込んでいくかを考えてみるのもいかがでしょうか。

体を動かすことは、工夫次第でいくらでもできます。それに町でも、いろいろな行事・教室・サークルなども開催されています。自分に合ったやり方を考え、運動を通して健康づくりに努め、快適な老後にしてみたいかがでしょうか。

## 利用しましょう

### お年寄りのための福祉サービス

- 老人短期保護事業  
介護人が病気や冠婚葬祭、出産などにより家庭で介護できなくなった方を、特別養護老人ホーム等で一時的にお預りします。
- 家庭奉仕員の派遣  
ねたきりやお年寄りだけの世帯で、食事や入浴など身の回りの介護が必要な方に、家庭奉仕員が訪問し、お世話をいたします。
- 入浴サービス・おむつ貸与事業  
ねたきりのため家庭でお風呂に入れない方には、専用の車で送迎し、施設で入浴サービスを行いますし、おむつが必要な方については、業者が宅配から回収まで行う貸与事業もご用意しています。
- 特別障害者手当  
ねたきり等日常生活において常時介護を必要とする20歳以上の在宅の方で、診断書等を添付して申請し、認定されると手当が支給されます。
- 老人医療費助成事業  
65歳以上70歳未満で一人暮らし又は三ヶ月以上寝たきりの方に対して医療費が助成されます。
- ひとり暮らし老人給食サービス  
65歳以上のひとり暮らしの方から一堂に会し、食事しながら楽しいひとときを過ごしてもらおうため、社会福祉協議会が実施しています。





## お見事!! 準優勝

～新潟県青年大会～

去る、8月18～19日(土～日)の2日間にわたり、佐渡において第38回新潟県青年大会が開催されました。当町からは、卓球が三島・古志郡の代表として出場し、団体戦で見事準優勝に輝きました。また、男子個人戦では、山岸和久さん(中町)が優勝を飾るというすばらしい成績をおさめられました。

## 日赤奉仕団 寺泊老人ホームを慰問

恒例になりました寺泊老人ホームの慰問を、去る8月23日に団員57名で行ってまいりました。大正琴や唄、民謡などをご披露し、慰問品をお配りして、大変喜んで頂きました。9月にはやすらぎの里みしま園への慰問を予定しております。

なお、この慰問に際しまして町内の皆様方から数多くの慰問品をご寄付頂きましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

日赤奉仕団委員長 藤田シン



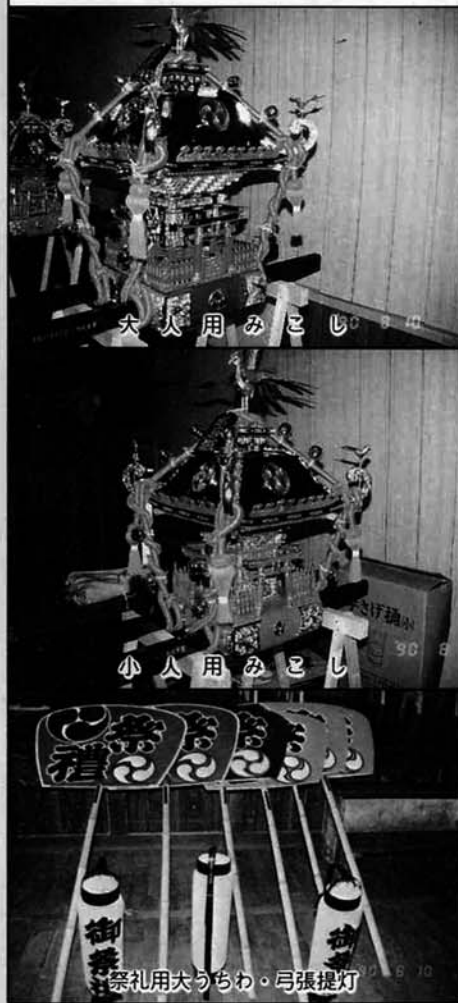
## '90 スカイライブ コンサート



去る8月26日(日)にスポーツ広場野球場において、若者達手づくりの“真夏に送るライブ”というサブタイトルでライブコンサートが開催されました。夏の陽射しの照りつけるなか、みんな汗だくになりながらの熱演する若者とそれを熱い眼差しで見つめる観衆とで、グラウンドはこの夏もっとも熱く燃えた1日でした。

## 一般コミュニティ助成事業により 本与板町内会に神輿完成!!

このたび、財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、本与板町内会に「神輿」が完成しました。本与板町内では、毎年、さいの神・盆おどり大会等を開催し、地域の活性化とコミュニティ活動を推進しています。今年はこの他に、昨年からの検討を重ねてきた「神輿購入」を決定し、8月12日(日)に盛大に「みこしまつり」を開催しました。



大人用みこし

小人用みこし

祭礼用犬うちわ・弓張提灯

## 楨原BチームV2達成 町内対抗スポーツ大会 (ソフトボール)



8月8～12日、スポーツ広場において、町内対抗スポーツ大会の花形“ソフトボール”が行われました。今年30チームが参加し、杯(盃)をめざして頑張りました!!

大会1回戦から好ゲームが続く中、抜け出してきたのは、昨年優勝の楨原Bチーム。見事なV2達成でした。

### \*大会結果\*

- ・優勝/楨原Bチーム
  - ・準優勝/広野チーム
  - ・3位/上町チーム
- 原チーム

## 全国の良寛碑を探ねて 拓本ツアー開催

今年第1回目として与板の碑の探拓と併催という形で9回目をかぞえた拓本ツアーが8月19日(日)、与板町観光協会主催により遠くは神奈川県など県内外から39名という大勢の方々の参加で勤労ホーム中心に実施されました。

今年開催される第1回良寛サミット事業の一環として開催し、平澤与板町長と斉藤与板町観光協会長から歓迎のあいさつがあり、続いて講師の布施一喜雄先生から探拓指導を受けた後、直接、良寛碑を探拓する人と初心者とにわかれ実施いたしました。猛暑の中、与板拓遊会員の案内・指導により皆さん熱心に探拓され盛会のうちに終了しました。

## 親子でキック!!

第3回親子サッカー大会

去る7月22日(日)、与板ジュニアサッカー団父母会主催による第3回親子サッカー大会が行われました。炎天下のもと総勢100名で技、蹴魂、ミス、汗を大いにだしながら子供から大人まで楽しい一日を過ごし、家族ぐるみでスポーツに親しむ喜びを痛感されたようです。



## 熱演!!

### 城山鼓友会

「野に謳え、風に咲け

たちばな太鼓」

9月1日(土)、町民体育館において、城山鼓友会発足10周年を迎える記念公演が行われました。鼓友会独自の「たちばな太鼓」四部組曲が披露され、他に見附太鼓、津軽三味線、尺八、シンセサイザーの演奏や新舞踊もあり、太鼓演奏に花をそえました。各ステージとも熱演で、観客の目を惹きつけてくれました。



与板幼稚園なら組

石黒 薫くん

(水道町)



やきゅうのせんしゅう  
になりたいです

おとうさんとにちゃんたちとぼくで、いつもテレビのやきゅうをみたり、したりしています。おとうさんがなげればくがキャッチします。うつきは、たまをよくみてうたないでだめです。こうやって(横投げの格好をして)なげてピッチャーしたいです。



大きくなったら

大きくなったら

与板幼稚園なら組

原 紗奈江さん

(堂前中島町)



アイスクリームや  
さんになりたい

わたしは、アイスを食べるとしゃっくくてきもちがいいのでだいすきです。かきこおりやさんかくのかたちをしていて、なかにチョコレイトがはいっているアイスクリームをつくりおともだちにおいしいアイスをたくさんたべさせてあげたいです。



# 与板町史編集だより

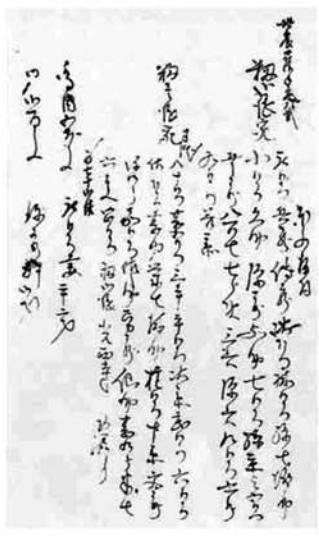
No.21

## 文政大地震と与板④

六月からの文政大地震の紹介も今回で最終回となります。今回は締めくくりとして、地震被害に対する藩からの救済策について記してみたいと思います。

### 四、地震後の救済

地震で家屋損壊の被害を受けた者に対して、村方へは文政十二年四月十一日に、町方へは四月十四日に与板藩から米が支給されました(全壊した家には二俵、半壊した家には一俵。領内全体の支給額は、七三六俵となつています。さらに、即死者の出た家には、四月十五日に銭が支給されました。一五歳以上には五〇〇文、一四歳以下には二〇〇文が支給され、銭の支給総額は八貫文でした(写真)。



また、前回紹介したように、中田・葛都・吉津などの各村々から作夫食米拝借願いが藩に提出されてきましたが、同年七月に願いは聞き届けられませんでした。ただし、米は代金にて、稗は現物にて渡されることとなりました。これと同時に、山沢・楨原・中村・本与板・与板をはじめ計十一か村に対して、稗合計三〇〇俵が藩から支給されています。

凶作と大地震により、文政十二年正月から米価が高騰を続け、三月には米相場が金一〇両につき一八俵、町米五斗入一五俵となりました。それにつれて諸物価も上がり、世情不穏な状態となってきました。出雲崎の越前屋、川東丸山村庄屋、今町中之島大竹分家与文治などが打ちこわしにあうような事態に発展しました。そこで、与板藩では、豪商大坂屋三輪権平・山田四郎左衛門から米三〇〇俵ずつ、大橋小左衛門・つ、大橋六兵衛から一〇〇俵ずつ、そのほか津兵衛・船津勘七・中山五郎作・門太郎などからも米を供出

させ、藩からの米を合わせて合計一五〇〇〜一六〇〇俵を、町家のうち「当日しのぎがたき者」二〇〇軒を対象に、三月から町会所において、黒米一升六三三文、一人につき一日三合ずつ十日分を、十日目ごとに安売りするこゝとしました。この処置により、与板町方においては不穏な動きに発展せず済みました。町家とは別扱いとして安売米の対象からはずされました。このため、堤下を含む与板村は四月に藩役所へ米六五俵拝借願いを出しました。ところが、この願いは再三の催促にもかかわらず、結局聞き届けられませんでした。そこで、「町方においては安売米実施の上、半壊・本壊の被害を受けた者以外にも百姓一同へ金一朱ずつ下されてはいるのに、与板村にて何も救済がなされないのでは不満が高まり、好ましくない」との与板村役人の判断で、堤下・倉谷・原においても、半壊・本壊の被害を受けた者以外に百姓一同へ地震被災手当として、金一朱ずつを村役場から渡すこととしました。こうして四月二十三日夜、与板村組頭門太郎宅にて手当金が支給されました。しかしながら、町方への藩からの厚い手当支給に対し、村方への手当のなされなかつた不公平について、与板村としては

強い不満が残ったようです。地震により家屋損壊の被害を受けた者へは藩から禁出しが施されていましたが、五月九日には本壊一人につき一日二合五勺三分、半壊一人につき一日二合五勺二分の米が支給されました。地震でつぶれた家は、その後次第に再建が進んでいきました。楨原村佐藤家では、地震による家直しを三月二十三日夕方から二十五日まで金三両で大工衆十人に請け負わせています。佐藤家からは七月に横町善吉へ、八月に同町善右衛門へ家作補助として、杉と白米をつかわしています。大野新田(三島町)では、七月段階で三軒中一〇軒がようやく建前を終えたにとどまっていた。このような状況のなか、五月に「当地では四、五十年間に聞き及ばない」ほどの大風が村々を襲いました。いまだに仮小屋住いであつた者は、屋根が大半吹き飛ばされ、家財道具が散乱するといふ被害を受けました。畑作物の被害も大きく、さらに、秋にはまたしても長雨にたたられ凶作となりました。こうして、文政大地震による痛手が癒えきれないまま連年の凶作となり、いわゆる天保飢饉へとつながっていくことになりました。

**詩**  
虹 児 日浦美紗  
あなたが描いた「ぶどう」の絵「ぶどう」の絵六十五年も前なのに黄色のドレスと首飾り  
ぶどうを持つ手のしなやかさ  
その目の涼しさは今の娘達に比べても優るとも劣らぬ美しさ、清らかさ  
あなたの画集を見るたびに心洗われる私です  
「花嫁人形」の詩を讀めば涙あふれる私です。  
砂漠の狩人 黒川弥寿栄  
戦いは、終わったのだろうか  
私の中で、海がなくなつてからもう、久しい。  
とてつもなく、広い砂漠  
あの声は……  
あでやかだった熱帯魚や  
蘭志をむきだしにしていた鰐鯨たちの  
白い鰐鯨が  
風に哭いているのだろうか。  
狩人よ。砂嵐がこないうちに訪ねてゆき給え  
そのひとつ、ひとつの  
白いつぶやきのために。

# シリーズ よいたの植物 ⑨ 月



**ハッカ**  
(シソ科)  
別名：メグサ

日当りのよい川や池の岸に他の草にまじって生えており、数は少ない。うす紫色または白色の小さい筒形の花が葉のつけ根にたくさん集まって咲く。花期は9月ごろ。

葉は柄があり、2枚ずつ向き合つてつく。茎は四角形で高さ50cmぐらいたが、枝分れて1m近くなるものもある。地下茎は細長く横に伸びる。

全草にハッカ特有の芳香がある。痛止め、かゆみ止め、健胃等に薬用とし、また菓子(ハッカ糖は有名)、歯みがき、化粧品などに利用される。

かつて山仕事の人がハッカ油の入った小びんを腰にぶらさげて出かけ、虫さされなどに使った。

ハッカの名のいわれは分らないが、別名メグサは目草で、ハッカの生の葉で目をこすると、目が涼しくなり目の病気が治り易くなるということからつけられたという。

## クログワイ (カヤツリグサ科)

よどんだ川や沼の水中に群生する。高さ40cm~90cmの細くまるといふ茎が水中からまっすぐ立ち、その先に茎と同じく太さの穂がつく。花期は7~10月。茎の中は空っぽで、ところどころにうすい膜のしきりがある。茎をはじからしごいて行くとピチピチと音がする。



泥の中に長い地下茎があり、その先に秋の終わりごろ、クワイを小さくしたような形の黒色のたま(塊茎)ができ食用になる。クログワイの名はこれから生れた。  
(久須美鷹次郎)

# くらしのカレンダー (9月16日~10月15日)

9/16	日	家庭の日
17	月	胃がん検診 町民体育館/午前8時~10時
18	火	胃がん検診 旧保健所/午前8時~10時 心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時~2時30分
19	水	胃がん検診 町民体育館他/午前8時~10時
20	木	施設利用調整会 町体第1会議室/午後8時~ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時~11時30分 彼岸入り・航空の日・動物愛護週間
21	金	家庭教育学級(中学校) 町体第1会議室/午後7時30分~ 乳児相談 母子センター/午後1時より受付 (H2.1.1~H2.3.31迄出生児) 秋の全国交通安全運動
22	土	
23	日	秋分の日
24	月	振替休日・結核予防週間・環境衛生週間
25	火	心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時~2時30分
26	水	胃がん検診 農協大津支所/午前8時~10時 彼岸明け
27	木	補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時~11時30分
28	金	胃がん検診 農協大津支所/午前8時~10時 婦人教育学級 青少年ホーム/午後1時~
29	土	
30	日	与板幼稚園運動会 与板小学校グラウンド
10/1	月	胃がん検診 町民体育館/午前8時~10時 国勢調査・法の日 労働衛生週間・共同募金・下水汚泥資源利用週間
2	火	三種混合第一期 母子センター/午後1時30分~2時30分 (S62.9.1~S63.8.31迄出生児) 心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時~2時30分 胃がん検診 農協本与板出張所他/午前8時~10時 町民親善ゴルフ大会 長岡カントリークラブ
3	水	乳児健診 母子センター/午後1時より受付 (H元.10.1~H元.12.31迄出生児) 胃がん検診 町民体育館他/午前8時~10時 十五夜
4	木	胃がん検診 町民体育館/午前8時~10時 補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時~11時30分 里親デー
5	金	ポリオ生ワク投与 母子センター/午後1時30分~2時30分 (1回目 H元.1.1~H元.5.31迄出生児) (2回目 H元.6.1~H元.12.31迄出生児)
6	土	国際文通週間・国際協力の日
7	日	町内対抗スポーツ大会(ドッジボール) 町民体育館 与板保育園運動会 与板小学校体育館/午前9時~
8	月	寒 露
9	火	行政相談 役場女子厚生室/午後1時30分~ 心配ごと相談室 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時~2時30分 万国郵便連合記念日
10	水	体育の日・目の愛護デー・交通安全家庭の日 県民健康づくり週間
11	木	補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時~11時30分 インフルエンザ(園児の希望者) 母子センター/午後1時30分~2時30分 全国防犯運動
12	金	インフルエンザ(園児の希望者) 母子センター/午後1時30分~2時30分
13	土	
14	日	鉄道記念日
15	月	新聞週間

**短歌**  
初夏の風さやさや届く昼下り  
竿売りの声間のびて通る  
風間スミイ  
玄關の鷺草二つ先づ愛でて持  
ち来しトマト友は賜えり  
大橋ヨリ

**俳句**  
くり返す日々多忙桐一葉 万 緑  
落書きの子供天國秋日和 小  
秋晴れや神がくれたる黄金波 臥牛 子  
世事隔つ甚平十年惚けまじと のぶ 志

**平成3年度訓練生募集案内**

県立柏崎高等職業訓練校では平成3年度の職業訓練生を募集しています。

**◎機械技術科**

- ・訓練期間 1カ年
- ・募集定員 15名
- ・応募資格 高等学校卒業者(来年3月卒業予定者を含む)
- ・受付期間 9月3日から(月)から10月8日(月)まで

- ・選考日時・選考場所 10月19日(金)、午前9時から当校で
- ・選考方法 学科試験(国語1・数学1)と面接

**◎機械科**

- ・訓練期間 1カ年
- ・募集定員 15名
- ・応募資格 中学校卒業者(来年3月卒業予定者を含む)
- ・受付期間 10月8日(月)から11月5日(月)まで

- ・選考日時・場所 11月22日(木)、午前9時から当校で
- ・選考方法 学科試験(国語・数学)と面接

その他、応募手続き等詳しくは柏崎高等職業訓練校(TEL 24-2115)までお尋ね下さい。

**寺泊老人ホームより職員採用試験のお知らせ**

**1. 職種及び採用予定人員**

- ・寮母(父) 1名
- ・夜警員(男) 1名

**2. 受験資格**

- ・長岡市、栃尾市、三島郡及び古志郡の各町村に本籍又は住所を有する者
- ・寮母(父)は、昭和46年4月1日以前に生まれた者で、介護福祉士免許を有する者及び免許取得見込みの者
- ・夜警員は、昭和46年4月1日以前に生まれた者

**3. 受験手続**

「受験申込書」により寺泊老人ホーム(〒940-25三島郡寺泊町金山432)へ申し込んで下さい。

**4. 受験申込受付期間**

平成2年9月17日(月)から平成2年9月29日(土)まで

**5. 試験期日及び場所**

- ・期日 平成2年10月16日(火)
- ・場所 寺泊老人ホーム

**6. 採用予定年月日**

平成3年4月1日

**7. その他**

- ・「試験案内」及び「受験申込書」は寺泊老人ホームにあります。
- ・不明の点は寺泊老人ホーム(TEL0258-75-2038)へおたずね下さい。

**NTTより104番号案内料無料扱いの申込みについて**

104番への電話番号問い合わせは、このサービスをご利用される方からかかる費用の一部を負担して頂くという受益者負担の考え方にたつて、本年12月1日を目途に料金(1番号案内につき30円)をご負担頂くことになりましたが、目や上肢等が一定程度以上ご不自由な方については事前にNTTの各支店または営業所にお申しいただければ今までどおり無料で番号案内を利用することができます。

**1. 対象となる方**

- (1) 身体障害者手帳をお持ちで次のいずれかの障害を有する方
  - ①視覚障害[1~6級]
  - ②肢体不自由(上肢)[1・2級]
  - ③肢体不自由(体幹)[1・2級]
  - ④肢体不自由(乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)[1・2級]
- (2) 戦病傷者手帳をお持ちで次のいずれかの障害を有する方
  - ①視力の障害(特別項症~第6項症)
  - ②肢体の障害(特別項症~第2項症)

**2. NTTの申込方法**

本年9月1日から申込の受付を開始します。

申込には次の2通りの方法があります。

- (1) NTTの支店等のお客様窓口にご来店いただく方法
  - お客様の身体障害手帳(または戦病傷者手帳)と印鑑をご持参下さい。
  - なお、代理の方でもお申込になれます。
- (2) 申込書と手帳のコピーを郵送していただく方法
  - 申込書と手帳の該当ページ(お名前、手帳番号、級別、重度障害の程度、障害名)をコピーし、NTTの支店等へ郵送して下さい。

なお、申込書とパンフレットは、8月中旬以降NTT各支店等のお客様窓口へ備え置くほか、県や市町村の関係福祉団体等のご協力を得て、福祉事務所等にも置かせていただくことによりご利用ください。

**3. その他**

詳細または不明なことがありましたら、116番(市内局番なし)へ電話によりお問い合わせ下さい。

**児童手当受給者の皆さんへ**

10月期児童手当(6~9月分)を、10月9日(火)に口座振込いたします。期日になりましたら、ご確認下さい。なお、従来ハガキでお知らせしておりましたが、今後は支払月(2・6・10月)の広報をもって代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

**固定資産税(第3期分)**  
**国民健康保険税**  
(6期9月分)

●納期限は……

**10月1日です**

**パーソナルコンピュータ講座**  
**ご案内**

- 日時 平成2年9月29日(土)~10月14日(日)の内の10日間
  - ・9月29日(土)~10月1日(月)
  - ・10月5日(金)~10月8日(月)
  - ・10月12日(木)~10月14日(日)
  - 土曜 14:30~17:30
  - 日曜 9:00~12:00
  - 月~金曜 18:30~21:30
- 定員 40名(ただし、18才未満の方と学生の方はご遠慮願います)定員以上のご応募があった時は抽選により決定し、ご通知します。

- 費用 テキスト・教材費等 2,000円
  - 応募方法 郵便葉書に、氏名、性別、郵便番号、住所、職業、電話番号をご記入の上申し込み下さい。
  - 申込先 〒940 長岡市幸町2-7-70 新潟県立長岡工業高等学校 電子科(金子徳治)
  - 申込締切 平成2年9月21日(金)
- 第3回「私の見た信濃川」写真コンテスト作品募集**
- 対象地域 信濃川(新潟県)にかかる景観

で、最近3ヶ年以内に撮影されたもの

●募集作品 未発表のもので一人2点以内とし、アマチュアの方に限ります。印画紙のサイズはカラー・白黒ともサービス版以上四ツ切まででスライド・組写真は除きます。

●締切日 平成2年10月末日

●送付先 〒940 長岡市信濃1丁目5番30号 建設省信濃川工事事務所管理課 TEL 32-3020

※詳しくは信濃川工事事務所又は役場総務課へ。



**〈指導員〉**

新木良三 三浦峰 豊田厚

**〈調査員〉**

調査員氏名	調査区域	調査員氏名	調査区域
丸山祐次郎	馬場丁西側部と泉丁南側部	岩下佐武郎	北新町と下横町
大久保進	＊東側部と中町西側部	徳永喜久郎	長丁の北部と下丁の西部
中島長一	中町東側部と堂前南側部	小林英男	＊井伊神社までの西側部と泉丁北側部
榊原勝志	船戸北側部と堂前中島町旧黒川沿い	石黒日出栄	南新町西側部と長丁東側の一部
栗林政雄	水道町の旧県道西側部	西沢稔	＊東側部と中川岸及び堂前北側部
山崎昭一	＊東側部	大橋利昭	倉谷と関之入
久保建男	船戸南側部と安永のスポーツ広場周辺部	中野順司	柳之町県営住宅周辺部と横町長寺線沿い
大野倉治	安永東側部及び安永町営住宅周辺部	遠藤貞男	萬都
樺沢庄平	上町東側部と安永西側部及び船戸の一部	小林寅一	吉津と広野
小林哲二	＊西側部と横町軌道東側の一部	倉品達雄	中田と南中
片岡潮司	蔵小路と横町の一部	笠原靖雄	榎原の榎原川以南
山崎淳司	横町宮下の南側部及び坂下	吉岡孝太郎	＊榎原川以北
水品春一	＊長寺線東側部と安永公民館周辺部	山田富一郎	山沢
内田誠司	柳之町(県営住宅周辺部を除く)	佐藤和雄	馬越と岩方
土肥政一	堤下(関之入を除く)	吉荒淳二	本与板の塩之入・滝谷・当之浦
小川三代喜	稲荷町西側部と下丁東部	田中繁	＊本村の北部
曾根仁志	＊東側部	石丸雄司	＊本村の南部
大平均	堂前中島町小学校周辺部と五軒町	今井瀧雄	＊兜巾堂及び駅周辺
石塚松二	＊町営住宅周辺部	丸山俊正	原
山崎尚志	＊別院裏一帯高校グランド周辺部		

**10月1日は国勢調査**

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査の結果は、福祉・雇用・住宅対策など、国や県・町などの行政に幅広く利用されます。調査の対象は赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方です。9月23日から30日までの間に調査員が世帯ごとに調査票を配布します。漏れなく、正確にご記入ください。ご記入いただいた調査票は10月1日から7日までの間に、調査員が集めに伺います。お伺いする調査員は下記のとおりですので、皆様のご協力をお願いいたします。(敬称略)

**一平成2年国勢調査一 新潟県人口予想懸賞募集**

平成2年10月1日国勢調査による新潟県の人口を予想してみませんか。応募方法は官製はがきを用い、1枚に1点のみとし、次の事項を明記してください。

- ①「国勢調査の新潟県人口予想」と記入する。
  - ②数字は算用数字で書くこと。
  - ③住所、氏名、性別、年齢及び職業を明記すること。
- ◎あて先/〒950 新潟市新光町4-1 新潟県企画調整部統計課内 平成2年国勢調査新潟県実施本部
- ◎しめきり/平成2年10月1日
- ◎賞金/1等 5万円 1人  
2等 3万円 1人  
3等 1万円 2人  
残念賞 記念品 30人

# お知らせ

第2土曜 閉庁

[9月]

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	・	・	・	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

第4土曜 閉庁

## 第1回町民親善ゴルフ大会 ご案内

期 日 10月2日(火)  
会 場 長岡カントリークラブ  
募集人員 与板町在住または出身者及び与板町に勤務されている方 先着104名  
参加費 1人 3,000円  
ただし、食事・プレー代は別料金となります。(1,800円程度の見込)  
参加申込 所定の用紙に記入して参加費を添えて、教育委員会へ。(用紙は教育委員会にあります。電話受付はいたしません。)  
受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜除く)  
申込〆切 9月14日(金)  
※9月21日以降の取消しは、会場の都合等により参加費をお返しいたしません。  
●くわしくは、教育委員会へ。

## 長岡保健所よりお知らせ テレホン健康相談 ダイヤルサービスについて

**〈テレホン健康相談〉**  
皆様からの電話による相談に医師・保健婦・栄養士などの専門家が、直接お答えするものです。

**〈テレホン健康相談実施時間〉**

- 平日 午前8時30分～午後5時15分
- 土曜日 (第2・4土曜日除く) 午前8時30分～午後0時30分

**〈ダイヤルサービス予定表〉**

- 9月11日～20日 栄養ワンポイント・アドバイス
- 9月21日～30日 きのこの食中毒の予防
- 10月1日～10日 更年期の、のりきり方

**〈ダイヤルサービス実施時間〉**

- 平日 午後5時15分～
- 土曜日 午後0時30分～
- 日曜日・祝祭日・閉庁日 (第2・4土曜日) 終日

テレホン健康相談・ダイヤルサービスの電話番号は、(0258) 34-4149です。どうぞお気軽にご利用ください。

## 与板保育園より 育児講座のご案内

と き 9月26日(水) 午後7時30分～9時  
と ころ 与板保育園  
講 師 新潟県栄養士会専務理事 管理栄養士 山田チヨ先生  
テーマ 「幼児期の食生活について」  
～母親にとって主婦にとって、毎日の大切な仕事である「食事作り」……  
お子さんの健康な心と身体の成長のために、どんな事に気をつけて作ったらよいのでしょうか。皆さんお聞きになりませんか～

## 20才になったら 厚年を喪失したら 国民年金に加入しましょう

国民年金は20才以上のすべての人が加入します。

農業や自営業などを営んでいる方(第一号被保険者)はもちろんサラリーマンや公務員の方(第二号被保険者)や、その奥さん(第三号被保険者)も国民年金に加入します。

加入しますと次の給付がうけられます。

**老令基礎年金**  
老後の生活に。

**障害基礎年金**  
病気やケガにより障害者になったとき。

**遺族基礎年金**  
一家の大黒柱を失い、母子や遺児となったとき。

**寡婦年金**  
夫が死亡したときに。

**一時金**  
3年以上保険料を納めた方が死亡したとき。

人生の途上におけるいろいろな災難から生活を守ってくれるのが国民年金です。

(加入に必要なもの)

- ①会社を退職したとき(年金手帳)
- ②喪失年月日がわかる書類



## 愛の献血 ありがとうございました

献血30回以上功労者に日本赤十字社より有功章が贈られました。

**\*金色有功章 (50回以上)**

- 吉津 小林レイ 殿

**\*銀色有功章 (30回以上)**

- 安永 山田 彰 殿
- 中町 新木 貞夫 殿
- 本与板 大平 和正 殿

## 第1回全国良寛サミット開催

来たる9月29日(土)、30日(日)の2日間、出雲崎町において第1回全国良寛サミットが次の日程で開催されます。

●第1日目(9月29日)

10:00～サミット総会 良寛堂  
13:00～記念講演 町民体育館 演題「私の良寛」瀬戸内寂聴氏  
14:00～シンポジウム 町民体育館  
テーマ「いま良寛さんから何を学ぶか」  
17:30～交流の夕べ

●第2日目(9月30日)

9:30～良寛史跡めぐり

(問い合わせ先)  
第1回全国良寛サミットIN出雲崎実行委員会事務局  
出雲崎町役場 企画振興課 商工観光係内  
三島郡出雲崎町大字川西140  
TEL 0258-72-3111

## 「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」開催のお知らせ

近年、「村おこし」「一村一品運動」と名付けられた地域活性化のため特産品づくりが全国的に活発化しており、新潟県においても市町村・商工団体・農協等が様々な取り組みを行っています。

それらの活動を支援し、新しい特産品の販路開拓を図るため、県主催で「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が開催されます。

県内各地域の市町村からバラエティに富んだ特産品が展示即売されるほか、特産品の手づくり実演、特産品プレゼント、特産品グランプリ(人気投票)や、県下のミス大集合など楽しいイベントが盛り沢山に予定されています。

与板町からは、打刃物の出品を行います。

会期 平成2年9月20日(木)～24日(月)  
会場 新潟市 大和新潟店

## ガス企業団より ガス安全使用強調運動について

平成2年度ガス安全使用強調運動を9月1日より11月30日まで3カ月間にわたり、資源エネルギー庁の後援のもとに全国一斉に催します。

本強調運動は、ガスの正しい使い方等の周知、各種安全設備機器の普及啓蒙等について需要家に対してPR運動を行い、ガスによる事故の発生を未然に防止することを目的としております。

**ガス使用上の注意事項**

ー ガスを使う時は、換気に注意をー

イ、冷房中の室内等において小型湯沸器等を使用する組合には、換気に十分な注意が必要です。

ロ、浴室に設置のC/F式風呂釜をご使用の際は、給排気を正しく行いましょう。

**ガス漏れに  
お気づきになったら**

1. ガスの元栓を閉め、窓や戸を開け放し、すぐガス企業団に連絡してください。
2. 火気は絶対に使わず、電気のスイッチにも手を触れないようにして下さい。

◎夜中でもすぐに連絡を!  
☎ 42-2671



## 県民手帳予約募集について

県民手帳(1991年版)の申し込みを受付けます。

9月10日付で予約申込書を回覧しますので、町内委員長さんへ申し込んで下さい。

表紙はダークグリーンの上質ビニール張り、たて137mm、よこ81mmのスマートなポケットサイズ。1冊360円。くわしくは役場総務課統計係まで。

## 平成2年度 行政相談週間 10月14日(日)～20日(土) 行政・心配ごと・人権擁護 合同相談の日

行政相談週間の行事の一環として、行政相談、心配ごと相談、人権擁護を合せて10月16日(火)を合同相談の日といたしました。

道路・交通の問題、公害、福祉の要望あるいは教育、家庭の悩み等、どんな問題でも相談にのりますので気軽にご相談下さい。

●日時 10月16日(火) 午後1時30分～3時  
●場所 役場男子厚生室

## 体温計・血圧計の無料検査実施

家庭用の体温計・血圧計等の精度を確認することは生活の合理化、健康管理の推進に重要なことです。

次のとおり体温計・血圧計及び家庭用計量器の無料検査を実施しますので受検して下さい。

日時 平成2年10月11日(木) 午前10時～午後3時30分  
場所 与板町役場第3会議室  
検査対象計量器

- 体温計・血圧計
- 家庭用はかり(ヘルスメーター・キッチンスケール・ベビースケール等)

※詳細は役場住民課へお問い合わせ下さい。